

選定に必要な資料の観点と規準（各科目共通）

松江採択地区教科用図書採択協議会

- (1) 記述された内容、程度が、生徒の発達段階に適合しているか。また、分量が適切であるか。
 - ・ 基礎的・基本的な内容の定着を図る工夫がなされているか。
 - ・ 生徒の思考力、判断力、表現力を引き出す工夫がなされているか。
 - ・ 多様な生徒の学習状況に対応する工夫がなされているか。

 - (2) 取り上げられた教材の選択や構成は、学習を効果的に進めるために適切なものになっているか。
 - ・ 内容の系統性に配慮した単元の配列などの工夫がなされているか。
 - ・ 自ら調べ、まとめる等の問題解決的な学習につながる工夫がなされているか。

 - (3) 生徒が興味・関心をもって学習できるように工夫されているか。
 - ・ 自ら課題を見つけ、学習を継続的、発展的に進めていくための工夫がなされているか。
 - ・ 意欲を喚起するために、写真や図表などの資料、レイアウトなどの工夫がなされているか。

 - (4) 各教科の特性が生かされ、島根県の実態や課題に適合しているか。
 - ・ 地域の教材を生かし、様々な体験や活動を通して考える学習への工夫がなされているか。
 - ・ 今日的な課題を追求する学習につながる工夫がなされているか。

 - (5) 発展的に学習する手だてや家庭で自学自習できる工夫が盛り込まれているか。
 - ・ 発展的な学習につながる工夫がなされているか。
 - ・ 生徒が家庭でも主体的に自学自習できる工夫がなされているか。

 - (6) その他。
 - ・ 観点1～5にあてはまらない内容やその他特筆すべき事項。
- 総括
- ・ 観点1～5及びその他についての記述を総合したその教科用図書の全体的な特徴等。

発行者一覧

A	東京書籍	K	帝国書院
B	大日本図書	L	大修館書店
C	教育図書	M	新興出版社啓林館
D	開隆堂出版	N	数研出版
E	学校図書	O	日本文教出版
F	三省堂	P	学研教育みらい
G	教育出版	Q	自由社
H	教育芸術社	R	育鵬社
I	清水書院	S	学び舎
J	光村図書出版		